

発行 北区議会・立憲クラブ

Vol. 47

区議会リポート



北区議会  
議員

# 花見たかし

## 区政への責任・区民への責任・未来への責任！

平成31年の新しい年を迎え、気持ちも新たに1年が始まりました。昨年北区では、5月1日時点の人口が350,044人となり約25年ぶりに人口が35万人を超えました（平成30年12月1日時点351,989人）。人口の増加は、区が優先課題として掲げている『子育てするなら北区が一番』による子育て施策の充実と、区内の大型マンション建設等が相まって、子育てファミリー層の転入などが要因であるととらえています。今後は、子育てファミリー層・若年層の定住化の推進に向け幅広い施策の充実に努め、『住めば、北区東京。』誰もが住みたくなる北区の実現に向けてまい進していきます。



「気持ち新たに」～荒川にて～

### 北区役所 新庁舎建設について（新庁舎完成時期が概ね15年後に変更）

北区役所の新庁舎建設については、平成29年7月に国立印刷局と北区で、新庁舎用地である印刷局王子工場用地の一部を取得するため、平成35年度を目途に売買契約を実施し、平成36年度を目途に土地の引き渡しを行う協定書を締結していました。当初、国立印刷局では土地の引き渡しに向けての工事において環境アセスメントの対象外と見込んでいましたが、東京都環境局への事前相談で環境アセスメントの実施が必要となりました。その結果、土壌汚染調査・対策等の期間を考慮し、新庁舎の完成時期を概ね10年後から、概ね15年後に変更しました。



### 北区シティプロモーション事業「東京都北区赤羽×エレファントカシマシ」の開催！

圧倒的な歌唱力と抒情的なメロディで人気を誇るロックバンド「エレファントカシマシ」。エレカシは4人のメンバーのうち3人が赤羽出身かつ旧赤羽台中学校の同級生。北区とゆかりのあるエレカシを通じたさまざまな事業を展開し、北区の個性や魅力を区内外に発信していきます。

○JR 赤羽駅 5～6 番線〔宇都宮線（東北線）・高崎線・湘南新宿ライン〕の発車メロディがエレカシの曲に変わりました。

○北区のブランドメッセージPRポスターを描いた清野とおる氏がデザインしたオリジナルポスター（全5種類）・ステッカーを赤羽の商店街や個店、区有施設などに掲示します。



赤羽駅の発車メロディがエレカシに!!  
**エビバデ!住めば北区!**



赤羽駅の発車メロディがエレカシに!!  
**エビバデ!住めば北区!**

## 学校の改築・区立小中学校体育館の空調機設備について

北区では老朽化した学校の改築を順次行っており、平成31年4月の開校予定は稲付中学校（左図）と田端中学校（右図）であります。両校とも順調に工事が進み、春の開校に向けて関係部署や学校と最終調整を行っています。



また、近年夏の猛暑対策で、全ての区立小中学校の体育館に空調機を設置していきます。

○原則として全ての学校体育館に空調機を設置 小学校34校 なでしこ小は改築時に整備済み

中学校 9校 稲付中、田端中、浮間中は改築時に整備予定

○事業期間は平成31年度から平成32年度までの2か年で実施予定

## 平成31年度予算要望について

北区議会・立憲クラブでは、平成31年度の新年度予算編成に際し、会派として予算要望書（147項目）を花川区長に提出しました。予算要望書を作成するにあたっては、区内各種団体の方々からヒアリングを行い、現場や地域の声を要望書に反映させております。まだまだ不透明感や課題等が山積している中で、今後はいただいたご意見・ご要望等の政策実現に向けて取り組んでいきます。



## 予算要望書の主な項目を抜粋

- ・区内共通商品券については、プレミアム付き商品券、高齢者向け商品券の販売冊数を増刷すること
- ・コミュニティバスについては医療機関と駅や商業施設を結ぶ新規路線を導入すること
- ・空き家対策については他自治体の先進例など参考に、行政書士・司法書士等の専門家と連携し対策を講じること
- ・実践的な避難所運営訓練について定期的に各地域で実施できるよう対策を講じること
- ・区内企業の育成等を目的とし、JVを含め地元業者への優先発注の拡大や分離・分割発注をより推進すること
- ・特別養護老人ホームの増設を進め、ケア付き住宅やグループホームなど受け入れ体制を整備すること
- ・特定健診及びがん検診の受診率向上に向けて啓発、周知徹底を図り、新たながん検診の導入を検討すること
- ・障害者の高齢化に即した支援システム（障害者の入所施設設置や高齢者施設の障害者枠等）整備・拡充すること
- ・児童虐待相談ケースの増加に伴い、相談機能及び職員体制の強化を図ること
- ・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの拡充を図り、いじめ等の早期発見、早期対応を図ること
- ・「土業」分野の団体が行う区内小中学校への講師派遣事業に対して交通費等、経費への補助を行うこと
- ・東十条駅南口駅前の早急な整備を図ること。また北清掃工場の建替え時には全覆い仮設テントを使用すること

## 「手話推進議員連盟」が発足

聴覚障害者が手話を使って生活しやすい社会に向けて、超党派の地方議員が参院議員会館で手話推進議員連盟の設立総会を開きました。手話推進議員連盟には、手話を学ぶ議員を中心に全国の約60人の地方議員が参加しております。今後は手話の普及・啓発、そして「手話言語法」「手話言語条例」の制定を目指して活動して行きます。



北区議会議員

花見たかし事務所

〒114-0001 北区東十条2-13-3

[TEL] 03-5902-0873 [FAX] 03-5902-0875

[E-Mail] hanami@titan.ocn.ne.jp [URL] http://www.hanami.info/